

協力関係施設
施設長及び管理者 様

南庄内緩和ケア推進協議会

会 長(鶴岡地区医師会長) 福原 晶子

庄内プロジェクト緩和ケアを学ぼう会グループ

リーダー 鶴岡市立荘内病院 和泉 典子

令和 4 年度第 1 回 庄内プロジェクト 緩和ケアを学ぼう会

新緑の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、庄内プロジェクトの活動につきまして、関係する多くの医療・福祉機関の皆様より、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このコロナ禍の状況が続き、それぞれの現場で工夫しながら対応するなど、気苦労も多いことと思います。そこでこの度の学ぼう会は、完全オンラインでの実施とさせていただきます。皆様の支援現場で少しでも参考になるように事例発表や講義を Zoom 配信いたします。

貴施設の医療職、介護福祉職、職種を問わず、お気軽にご参加下さいますよう、お声かけよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 日 時 令和 4 年 6 月 7 日(火) 18時30分～20時00分
2. 対 象 病院、医療機関、介護施設、サービス提供事業所(短期入所、通所介護、訪問介護、訪問入浴)での医療や看護・介護ケアに関わる医師、歯科医師、看護師、准看護師、リハビリ職、薬剤師、栄養士、歯科衛生士、ケアマネジャー、ヘルパー、社会福祉士、相談員、ほか関心のある方
3. 開催方法 オンライン配信(Zoom)
※オンラインのみの開催で会場での集合研修は行いません
4. 内 容 (1) 事例・取り組み紹介
「地域包括ケア病床でのチーム介入の実際」
湯田川温泉リハビリテーション病院 地域医療連携室 看護師 小林 磨加 氏
(2) 講義
「在宅における終末期利用者の療養支援 ～訪問看護の立場から～」
訪問看護ステーションハローナース 看護師 斎藤 典子 氏
5. その他 オンライン配信 ZoomURL は、前日までにメールでお知らせします。
配付資料(PDF)もメールからダウンロードできるよう送付します。
今回は「事例・取り組み紹介」1 例となります。状況に応じて、情報共有等の時間を取りたいと考えております。

参加申込み締切：令和 4 年 5 月 30 日(月)

事務局 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川
(荘内病院 地域医療連携室内) 担当 佐々木・上野
電話 26-5180 (直通) F A X 26-5156

メールアドレスの誤配を避けるため、メールでの申し込みをお願いいたします。

E-mail : kanwa.project@shonai-hos.jp

締切 令和4年5月30日（月）

※お申し込みのメールの件名は、「6月7日学ぼう会の申込み」として下さい。

メールには氏名、所属、職種を記載お願いします。

複数人で聴講する場合は、参加者全員の氏名、所属、職種の記載をお願い致します。

なお、複数人で聴講申し込んだ場合、当日参加出来なかった方がいた場合翌日までにお知らせください。（参加人数の把握のため）

※講師からも皆さんの顔が見えるように、聴講環境に問題がある場合をのぞき、可能な限りカメラ機能のあるデバイスからカメラをオンにしてご参加いただくようご協力お願い申し上げます。

※参加者アンケートへのご協力をお願いします。

アンケートは Google アンケートを用います。オンラインでご自身のスマホやパソコンから入力いただくようお願いします。複数で聴講される方も各自スマホをご準備いただければスムーズかと思しますのでよろしくお願いします。

※Zoom の使用方法については、鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたるのホームページに「Zoom の使い方マニュアル」が掲載されています。そちらをご参照ください。

※質疑応答の時間を設けます。

質問はマイクのミュートを解除して直接発言いただくか、マイクやビデオ機能のないパソコンからの受講者の方はチャットからお願いします。

聴講される方からの積極的なご参加をお願いします。

事務局

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川

（庄内病院 地域医療連携室内） 担当 佐々木・上野

電話 26-5180（直通）

FAX 26-5156